

資料 4

平成 28 年度下半期教育委員会職員 の 公務災害 の 状況 について

災害発生期間 平成 28 年 10 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

被災職員	所属 職名	傷病名	災害発生状況
1	保健給食課 (現：学校安全課) 調理員	左第 5 中足骨骨折	【受傷日 平成 28 年 10 月 31 日】 学校給食センターにおいて、野菜切機の刃を収納しようとしたところ、移動水槽の排水管に左足を引っ掛けた。
2	保健給食課 (現：学校安全課) 調理員	右小指切創	【受傷日 平成 29 年 2 月 8 日】 学校給食センターにおいて、野菜切機の刃を洗浄していたところ、指が刃に触れた。

小田原市立小学校における給食費の盗難について

概 要

市内小学校（1校）において、1年生・2年生・3年生の9クラス分の給食費（122万6千円）の盗難事件がありました。

1 発生日時 平成29年4月19日（水） 午前8時30分頃

2 発生場所 小田原市立矢作小学校 図書室

3 経 過

当日は給食費集金日であり、各クラスの保護者の集金当番がクラスごとに給食費を集め、これを図書室でPTA役員、学校職員等がチェック・集計を行っていた。

図書室には、集金当番などが出入りしていたが、そこに何者かが紛れ込んでいた。

遅れて提出された給食費をチェック・集計済みの給食費に合算しようとしたところ、1年生・2年生・3年生の9クラス分122万6千円が紛失していることに気付き、何者かが持ち去ったものとして小田原警察署に被害届を提出した。

4 原 因

新年度の新体制による最初の集金作業であり、作業中に担当業務の引継説明を行わなければならないなど作業に余裕がなく、現金の監視体制に隙があったため。

5 学校給食への影響について

損害保険に加入しており、児童・保護者や学校給食への直接的な影響はない。

6 再発防止

作業従事者の確認や現金の監視など作業体制の点検を行い、改善を図っていく。その日のうちに各小中学校へ、公金の取り扱いや来校者のチェック確認体制の注意喚起の通知を行った。

7 児童・保護者への対応

① 4月21日（金）午後4時に臨時保護者会を開催し、次の事項を説明した。

- ・ 事件の経緯について
- ・ 盗難にあった給食費について
- ・ これからの学校のセキュリティ体制について

② 児童と今回集金に関わった役員の保護者への心のケアを、教育委員会で対応することを校長に説明した。